

私のひとこと まちかどインタビュー

「住民の方との対話」を目的に、まちかどインタビューを掲載しています。

議会を傍聴しての
感想は。

感想は。

昨年、諏訪地方女性懇話会で、災害について話し合いがあり「正確な情報を伝達して欲しい」「日頃の隣近所のコミュニケーションが大切」「炊き出しが中止となり弁当の配布があったが、炊き出しの気持ちが大切ではないか」「消防団員が不足しているのではないか」「行政に対する非難ばかりでなく、自分たちは何が出来たかを考える必要性」等と、他にも多くの意見が出されました。



新田
植松 淑子 さん
(婦人教育推進協議会々長)

12月の定例議会の傍聴に行ったところ、二人の議員から防災に関する質問が出ました。防災に関する地区担当職員の配置と防災無線導入の件です。

町の防災に対する取り組みの方向性を知る事が出来ました。

昨年の7月の諏訪地方豪雨災害が起きて以来、防災に対する意識が強くなってきたように思います。地区の防災訓練に参加して、区未加入者、高齢者、個人情報保護の問題などに、これからどう対応していくと良いのか考えさせられました。



婦人教育推進協議会による「乳幼児家庭教育学級」での託児ボランティア

編集後記

これからは、人とひと、自然環境と地域、暮らしやすさの価値を見直す地域力が求められる時代になりました。

地域力とは、一人ひとりの役割が、かけがえのないものとして担う循環の暮らしの中にあると信じています。長く続いてきた歴史や伝承文化という宝と里山の農と景観のふるさとを次世代につなぐ等、小さな工夫を積み重ね、自活できる富士見町を目指したいものです。

(小林市子)

■議会広報編集委員会

議長	五味 滋
編集委員長	小林 市子
副委員長	三井 幹人
委員	折井 金興
〃	平出 英夫
〃	小林 節子
〃	平出 高博

ふじみ議会だよりは、議会ホームページにも掲載されています